

石クリ通信

6月号

ワクチン予約狂騒曲

事務局長

石川 都

日上市では五月十八日より、七五才以上の高齢者のワクチン予約が開始されました。当院でも早朝から受付での予約と、電話が殺到し、数分で六月までの予約枠が埋まってしまいました。そのためかかりつけの患者さんすら予約を取れず、多くのお叱りも受けました。次回は六月一日から予約受付を再開しますが、今回の例からも、当日前には電話が殺到し数分で埋まってしまふと予想されます。

当院ではこの四月から水曜の午後が休診になったので、週に一回、水曜の午前診療の最後にワクチン接種を行います。この方々は、自動的に三週間後の二回目も予約になるため、予約人数の枠はさらに狭まることとなります。ただ当院では七月以降はワクチン接種人数を多少増やす予定でいます。

皆様にお勧めしているのは、市からのワクチンのお知らせの封筒にある「ワクチン接種ひたしコールセンター」へのお問合せです。ここがコロナワクチン接種に関する市の窓口となっており、個々の医療機関の情報も持っていますので、密い合わせるとワクチン接種人数の多い医療機関や、かかりつけでなくても接種可能なところなども教えてもらえようと思います。

また、各家庭の防災無線で市長が言っているように、ワクチン数は十分にあるようです。市も今後は大規模会場における集団接種も検討しているようです。皆様もあまり焦らず、日をずらすなどして、予約をお取りになると良いかと思えます。ワクチン予約に関しては、皆様に多大なご迷惑をおかけし、誠に心苦しく思っておりますが、以上のような諸般の事情をご理解頂き、何卒ご了承下さいませようお願い申し上げます。

今年のおやえんどう

看護助手

柴田 さち子

おやえんどうは、毎年十一月に石灰をまき、土を耕して、一ヵ月位過ぎてから種をまきます。昨年はいろいろと忙しく、石灰をまくことも、土を耕すこともできなかったもので、十二月末に種をまいても、なかなか芽が出ませんでした。やはり手を抜いたのが失敗でした。何事も手を抜かずに行うことが、実績に繋がります。今回の反省をもとに、今年十一月に石灰をまいて、土を柔らかくし、愛情をこめて野菜を育てようと思えます。



カリフラワー

通信・ウェブ担当 石川 香

野菜は、世代によって変わってくるようです。アボカドが人気になったのは私が高校生くらいの時です。ゴーヤもこの辺りでよく育てられるようになりました。両親の世代だと、小さい頃にはブロッコリーは一般的でなく、その代わりにカリフラワーをよく見かけたこと。逆に私はカリフラワーをあまり料理したことはありませんでした。

イギリスには、カリフラワーチーズという一般的な家庭料理があります。肉の付け合わせに出されることが多いのですが、カリフラワーにホワイトソースとチーズをかけ、野菜なのに白一色で、カロリーは高く、オーブン焼いて仕上げたいかにもイギリス料理という一品です。味は：味気のない感じですが、先日作っただけならなかなかおいしくできました☆

責任を取る

院長

石川 悟

学生の時小さな交通事故を起こして、「責任を取る」という社会的な意味を初めて理解しました。

松本市内の比較的まっすぐな信号のない道路をバイクで走行している時に、突然左から高齢男性の乗った自転車が飛び出して来て、よけきれずに自転車の後輪にバイクが衝突しました。自分の体は宙を舞い、自転車のお爺さんは転倒してしりもちを付きました。幸い救急車を呼ぶほどのことはなく、警察を呼んで事故処理をしてみました。

その交差点はT字路になっており、右側はお寺の門、左の路地から来ると見通しが悪く、お寺の門に入る人にとっては道路の存在が分からないような構造で、事故の後、そのお爺さんは飛び出したことに非常に恐縮していました。ところが警察に言われたのは、運転免許証を持ってバイクを運転していたのは「業務」、お爺さんは自転車に乗っていただけのこと、事故が起きた責任はお前にあるとのこと。「自動車学校で信号機のない交差点は徐行する」と習っただろう。徐行の意味は何だ。「すぐ止まれる速度です。」君はすぐ止まれません事故になったのだから、徐行違反、前方不注意だ。警察官に逆らってもしょうがないので、反論はしませんでした。社会の厳しさを思い知らされる出来事でした。

速度制限を厳密に守って運転したり、交差点ごとに徐行していたら、かえって事故を招きます。交通規則というのは事故を防止するためではなく、事故が起きた時に責任を誰に負わせるか、また速度違反や一時停止違反を見つけて罰金を取るためのもの、と最近では理解しています。

組織の中で働いている頃、不合理なこと、非効率なことに對して異を唱え、改善を要求しても、「おっしやることは理解できますが、何かあったら誰が責任を取るのですか。」と言われてうやむやにされるのがよくありました。新型コロナの予防対策やワクチン接種が進まない現状を見ると、人の批判を多少浴びても、責任を持って実行に移すリーダーや政治家がいれば事態は好転するのだからと残念に思います。

苦手克服

事務 田所 弓佳

最近子供の頃苦手だった食べ物が少しずつ食べられるようになってきていますが、恥ずかしながらいまだにわさびが克服できません。辛い食べ物は元々苦手でしたが、キムチなどの韓国料理の辛い食べ物は前より食べられるようになりました。なぜかわさびは、いまだに苦手です。いつになったらわさびが美味しいと感じられるのかな。

房州びわが食べた

看護師 澤田 彰子

房州びわを知っていますか？千葉県房総地方の特産品で大きい物になると大人の手のひらくらいあり、一度食べたら虜になります。皇室にも献上される高級品です。コロナの影響で昨年に引き続き今年もびわ狩りは中止の事。それならばお取り寄せをしようと思ったのですが、私の狙っていた4L、3Lサイズの大きい物は販売完了(泣)買えないとなると更に食べたくなる。私の果物欲は絶好調です。

モーターさん？

事務 森 多加子

私の甥にはもうすぐ3歳になる男の子がいます。働くクルマが大好きで、特にシヨベルカーがお気に入りです。先日うちに遊びに来ると言うのでトラックとシヨベルカーのおもちゃを用意しておきました。大喜びしていたのですが、シヨベルカーをみて「モーターさん！」と。なぜモーターさん？何回シヨベルカーと教えてもなぜか「モーターさん！」。消防車もトラックもちゃんと言っているのにどうしてシヨベルカーはモーターさんになってしまうのか謎です。

ツユクサ

看護師

太田 小百合

先日「ツユクサ」を見つけてきました。小学生の頃学校で、花を使って色水を作った覚えはありませんか？鮮やかな青色の色水ができたと思います。あの花がツユクサです。雨にぬれてキラキラ輝いている花を見たら、色水を作り喜んで笑っていた自分を思い出しました。とても懐かしくなりました。

